

#### 《目次》

- 3月定例会…………… 2P
- 人事案件・委員会報告…………… 4P
- 予算特別委員会…………… 5P
- 7議員が町政を問う…………… 10P
- 研修報告…………… 17P
- インタビュー…………… 18P

# は大型でも課題は山積み

## 平成26年度予算 可決

### 産業・観光振興

大福茶園再造成事業 2,348万円  
観光振興計画策定事業 750万円

### 福祉・健康長寿

町内産材活用やすらぎ荘浴室整備 550万円  
保育所安心安全対策 266万円

3月定例会

平成26年第1回(3月)定例会は、3月6日から28日まで開催した。予算関係13件(補正6件、当初7件)、条例関係10件、一般議案1件、人事関係1件が提出され、条例関係の継続審査1件の他はいずれも原案どおり可決した。当初予算については予算特別委員会を設置し、慎重に審議した。

一般質問には7人の議員がたち、活発な議論を展開した。

### 会計別の予算

(千円以下切捨て)

会計予算名		予算額	前年度比較	議決	
一	一般会計	41億4,800万円	7.2%	可決	賛成9・反対2
特別会計	国民健康保険会計	10億9,576万円	8.9%	可決	全員賛成
	後期高齢者医療会計	8,853万円	△0.1%	可決	賛成9・反対2
	介護保険会計	7億2,462万円	4.0%	可決	全員賛成
	奥山田地区簡水会計	5,679万円	21.4%	可決	全員賛成
	公共下水道会計	7億920万円	51.2%	可決	賛成9・反対2
水道事業会計	5億688万円	△12.5%	可決	賛成9・反対2	
	合計	73億2,980万円	8.5%		

災害復旧

山手線

新庁舎

副町長

# 予算

## 5つの重点プロジェクト

安心安全

新庁舎建設計画 1,200 万円  
 自主防災組織支援 373 万円

まちづくり  
成長基盤整備

第5次まちづくり総合計画策定 1,206 万円  
 山手線(緑苑坂以北)整備 3,301 万円

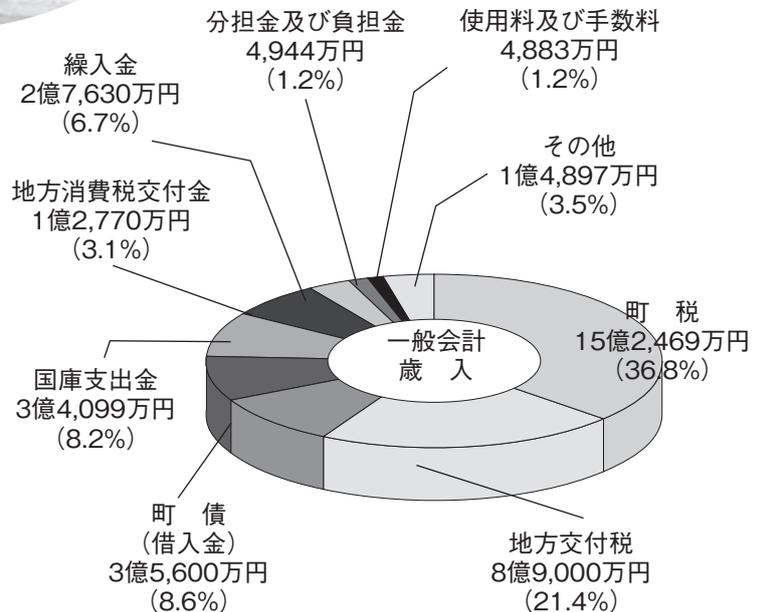
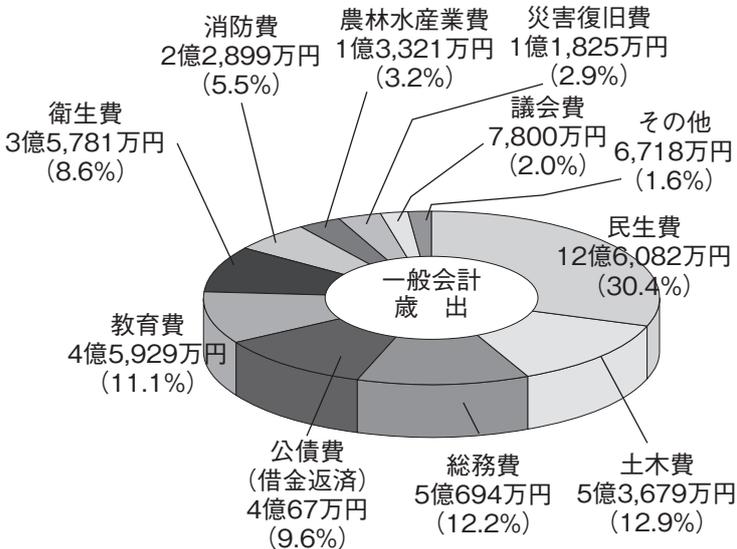
教育

高校生通学費補助 1,314 万円  
 英語力向上推進 45 万円

3月定例会

### 一般会計

(千円以下切捨て)



人事案件

人権擁護委員の選任同意

谷川 利明 氏(奥山田)



任期 平成26年7月1日

平成29年6月30日

【同意 全員賛成】

総務産業常任委員会

災害復旧を実施

【質問】 工事完了が平成27年3月となっているが、今後の進捗状況は。

【答 弁】 できるだけ早期に事業を進めていく予定で

【質問】 あったが、国・京都府への手続き等があり、これから入札・契約となる。一刻も早く復旧ができるよう努めていきたい。

【可決 全員賛成】

(千円以下切捨て)

補正予算特別委員会

条例

浄化槽整備の減債基金に関する条例を廃止

【質問】

廃止後の基金の処分

【答 弁】

平成24年度末で約20万

法は。

円の残高があり、下水道

会計予算名	補正額	補正後の予算総額	議決
一般会計	△4,447万円	40億7,424万円	可決 全員賛成
特別会計	国保会計	4,055万円	11億8,931万円 可決 全員賛成
	介護保険会計	△795万円	6億8,781万円 可決 全員賛成
	奥山田簡水会計	△414万円	5,772万円 可決 全員賛成
	公共下水道会計	3,791万円	5億733万円 可決 全員賛成
水道事業会計	収益的収入	△224万円	2億1,418万円
	資本的収入	△1,640万円	1億3,705万円 可決 全員賛成
	資本的支出	△1,554万円	3億7,239万円

事業の元利償還として充当する。 住民への影響は。

【答 弁】 起債事業に変更となる

が、住民に影響はない。

【質問】 条例が廃止された場合、今後の設置に対して

【可決 全員賛成】

一般会計

【質問】

繰越明許費が多額となっているが、この状況をどう捉えているのか。

【答 弁】



災害復旧現場(湯屋谷)

道路の拡幅改良については、予期せぬ災害が発生したことによるもの。災害復旧事業は、国の査定が昨年の12月ということや工事施工者の不足等があり予定通りに進捗できなかったことによるもの。

システム事業について、今からシステム改修をして、4月からの給付に支障がないのか。

【答 弁】

システムの改修には10

月ぐらゐまでかかるが、

【質問】 障がい者自立支援給付

利用者への影響はない。

# \* 予算特別委員会の審議から \*

予算特別委員会は12人で構成し、委員長に上林昌三議員、副委員長に谷口重和議員を選び、3月18日から4日間の日程で審議した。主な質疑は以下の通り。

## 総括審議

【質問】

国民健康保険会計の赤字対策をどうするのか。

【答弁】

健全化計画に基づき、特定健診の無料化、人間ドック助成事業の継続実施、新たに前立腺がん検診を実施する予定である。特定保健指導で病気を予防し、医療費の適正化に取り組んでいく。

【質問】

茶史編纂事業について

4月から消費税が増税となるが、住民への影響

【質問】

貴重な資料が発見され、大きな成果を得ることができたと判断している。宇治田原町を全国に発信するための手段として調査結果を有効に活用していきたい。

【答弁】

て、今までに約2千500万円かかっている。今後さらに、完成した調査報告書を有効活用して、成果を出すべきでは。

【答弁】

国の方針は必ずしも十分ではない。町としては、町内中小企業等が受注可能な規模の公共工事を大幅に増額し、対応をはかる。今後必要な施策を適宜検討していく。

【質問】

地元業者育成の新たな対策として、住宅リフォーム助成制度の導入

【答弁】

十分検証しながら検討していきたい。

【質問】

人材育成基本方針の実施を5カ年計画とされているが、さらに早めて取り組んではどうか。

【答弁】

スピードを持って進めていくことは重要と考え、鋭意取り組みを進めていきたい。

【質問】

JRの沿線でもない宇治田原町が、JR奈良線高速化・複線化促進協議会に加盟した経過とその理由は、事業費補助金の本町の負担割合はどのようになっているのか。この事業による本町のまちづくりへの効果は。

【答弁】

これまで、滋賀県から本町を経て片町線・奈良線をつなぐ新線の整備促進に向けた活動を続けてきた。引き続きJR奈良線高速化・複線化第二期事業を支援し、関係市町と促進協議会を通じて取り組みを進めることとしている。補助金負担割合の積算方法は、本町には路線がないため、均等割、人口割のデータの2分の1を採用。今後のまちづくりへの効果について



完成した調査報告冊子



JR奈良線(宇治市)



予算委員会での現地審査(くつわ池自然公園)

は、通勤・通学での利便性が飛躍的に高まるとともに、定住化や企業進出による雇用促進にもつながるものと考えている。また、観光客呼び込みの施策を観光振興計画の策定においても打ち出していきたい。

【質問】 まちづくり総合計画策定については、優先的・重点的に実施する事業だけを示し、地域の実情に即応した計画にすべき。そのためにも早急に審議会に諮問し、答申をいただいてから条例化してはどうか。

【答 弁】 総合計画策定にあたっては、どのような計画が本町にふさわしいのか、前提となる議論を行ったうえで策定に取りかかるといふことが重要。懇話会のような組織で議論する方法も視野に入れ検討していきたい。

### 一般会計



奥山田ふれあい交流館

【質問】 新庁舎建設は、基本構想をまず立ち上げ、基本設計に入り、住民に認められた段階で実施設計に入っていくのが、住民に関心のある庁舎の進め方ではないか。また概算事業費は。

【答 弁】 まず基本構想と考えている。概算事業費は10数億円と考えている。

【質問】 奥山田ふれあい交流館の所管が、教育委員会から企画・財政課に移った理由は。

【答 弁】 施設の設置目的を、地

域の活性化に繋げていく施設、交流の場としての位置付けとして企画・財政課を所管課とした。

### 【質問】

国際交流事業について、過去には有効視察等も実施されてきたが、最近の活動内容と将来的には民間交流団体を設立とあるがその時期は。

### 【答 弁】

茶を生かした交流を進めている。学校において

も「友好大使」との交流を図っているとある。民間のサークル活動も動いている中、今後はもう少し中身に入っていくものと考えている。

### 【質問】

キッズ防火隊について、年齢幅と活動内容は。

### 【答 弁】

すでに荒木区で主体的に取り組んでいた。対象は小学校1年生から6年生まで。活動



キッズ防火対(荒木)

内容は、自主防災会を中

心に活動を行う中で、安

心・安全のまちづくりに

つなげていただくとこと

している。

【質問】

障がい者福祉新施設で

の相談支援について、今

後町として委託してい

くのか。

【答 弁】

臨時福祉給付金の手続

きは必要か。また給付の

時期は。

【答 弁】

手続きは必要であり、

市町村民税の確定時期以

降からの申請を予定して

いる。

【質問】

障がい者福祉新施設で

の相談支援について、今

後町として委託してい

くのか。

【答 弁】

今後整備されていく中

で、指定を受けられた段

階において検討を行って

いきたい。

【質問】

来年1月から始まるプ

### 循環型社会の実現にむけて

宇治田原町では、平成27年1月から



プラスチック製の容器(シャンプー、プリンカップ、弁当など)や包装物(レジ袋、菓子袋、ペットボトルのラベルなど)の分別収集を開始します。上記のプラマー

クが目印です。



障害者施設

ラマーク容器包装分別について、どのように啓発していくのか。

【答 弁】

広報、地域説明会、パンフレット作成・配付、ごみステーションに看板を設置する。

【質問】

がん検診の受診率向上対策としてどのように受診勧奨していくのか。

【答 弁】

料金後納はがきにより、申し込みしやすくし

ている。また乳がん等については、引き続き個別通知を行っていきたい。

【質問】

子宮頸がんの予防ワクチン接種者数は、全国的に副作用が多発し、控える人が増加しているが、本町での影響と考え及びフォロー体制は。

【答 弁】

現在、積極的な接種勧奨は行っていない。人数的には以前より減少している。町内での副作用の



大福茶園

影響はないと聞いています。フォローについては、希望者のみとなっているため、保健所へ通報となっているが、今後とも町内の医療機関と連携をとっていきたい。

【質問】

宇治田原山手線の年次計画を作ってはどうか。

【答 弁】

具体的になるよう府とも親密に検討を重ねて

【質問】

国道307号以北の山手線整備事業1・2kmについて、総工費はいくらか。またネクスコとの負担割合は。完成時期はい

つか。

【答 弁】

概算の事業費は15億円前後である。負担割合は今後、ネクスコと協議する。

【質問】

国道307号以北の山手線整備事業1・2kmについて、総工費はいくらか。またネクスコとの負担割合は。完成時期はい

つか。

【答 弁】

概算の事業費は15億円前後である。負担割合は今後、ネクスコと協議する。

【質問】

概算の事業費は15億円前後である。負担割合は今後、ネクスコと協議する。

【答 弁】

概算の事業費は15億円前後である。負担割合は今後、ネクスコと協議する。



ALTによる英語の授業

【質問】

大福茶園造成事業の平成26年度予算について、受益者負担はあるのか。また、平成27年度以降の造成事業の負担割合は。

【答 弁】

今年度は設計であり、受益者負担はない。平成27年度からの造成事業について、府営事業として

認定された場合の負担割合は、国55%、府27・5%、町と受益者で17・5%となる。詳細については今後協議していく。

【質問】

ALTを2人配置されているが、その成果は。

【答 弁】

子どもたちが英語に触れる機会が増えているこ

とは事実であり、効果はあると理解している。

【質問】

英語力向上推進事業の補助はなぜ全額としたの

【答 弁】

英語検定を受験しやすい環境のためにも10割負担でいきたい。

反対

国の悪政の防波堤となっていない

討論

(今西 久美子 議員)

町長は、消費税増税に対する国の低所得者対策も地域経済対策も「不十分」と認めながら、町予算においても対策は極めて不十分。増税反対の表明もできないようでは、住民の暮らしや営業は守れない。山手線建設について、予算上何ら積極性が見られず、整備計画策定にも及び腰。「これから勉強会・検討会」では、新名神開通に間に合わない。JR奈良線高速化・複線化事業の第1期事業では、JR西日本が事業費の半分を負担したが、今回は25%。大企業言いなりの多額の税負担については、住民の理解は得られない。高校生の通学費補助について、増額もなく、運賃だけが値上げとなる。消費税増税で住民生活が厳しい中、せめて半額補助を。教育課に職員が増員されるが、学校現場にこそ人が必要。副町長人事について、すでに1年以上空白のまま。いまだに提案できないというのは、お粗末。

国保会計

【質問】

累積赤字解消のため一般会計からの繰入れの増額についての考えは。

【答 弁】

国保会計が抱える慢性的な財源不足は、一保険者の取り組みだけでは解消できない。税率の見直しや、ルール化した一般会計からの繰り入れにつ



介護保険会計

【質問】

第6期介護保険事業計画の見直しにあたり、マ

【答 弁】

職員体制、特に保健師の充実については大切であり、あらゆる手立てを

# 条例

奥山田ふれあい交流館の使用等に関する条例を制定

【質問】

職員が常駐していない場合の使用申請はどうするのか。

【答 弁】

指定管理者を決定して

## 町職員の給与条例の一部改正

【質問】

給与の昇給抑制の回復について、若年層は昇給を実施されるが、高齢の職員については民間より給与が高くなっている。対応策は。

【答 弁】

昇給停止の場合には人事評価を行うこととされており、近隣の



役場職員

学校歯科医等の報酬額引き上げと産業医を新たに設置

【質問】

産業医の報酬額についての考え方は。

【答 弁】

近隣市町の状況や綴喜医師会との相談により、町内の産業医資格を有している医師と協議した中で決定した。



歯科医

## 消費税率引き上げに伴う水道料金の改正

【質問】

水道料金の見直しを検討されているが、消費税の増だけが住民にかかる。料金改定と併せて進められなかったのか。

【答 弁】

同時提案を考え進めてきたが、検討に時間を要したため遅れたところであり、消費税増税はあく

まで国の施策とし捉えていただきたい。

### 討論

反対

(安本 修 議員)

今回の改定で、消費税増税分の3%が値上げとなる。料金体系の見直しは後回しにし、増税だけを住民に押し付けることには反対。

消費税率引き上げに伴う下水道使用料の改正

【質問】

下水道会計における消費税3%増の影響金額が170万円程度であれば、会計の中で努力し、値上げしなくてもいいのではないか

【答 弁】

下水道会計は、一般会計からの繰入にたよっている状況。水道料金と一

体で考えている。

### 討論

反対

(安本 修 議員)

他の市町では、内部努力で値上げを回避している自治体もある。国言いなりに安易に増税分を転嫁し、住民負担を増やすことについては反対。



下水処理場

# 一般質問

# ズバリ! 町政を問う

3月10日 午前10時～



## 一般質問

議員が行政全般にわたって執行機関である町に対し、事務の執行状況や方針などを質問します。

主な内容について、各議員の要約原稿を掲載しています。

	質問者	件名
1	安本 修	1. 宇治田原山手線について
2	谷口重和	1. 宇治田原山手線について 2. 台風18号の被害対策について 3. 空き家対策について
3	垣内秋弘	1. 町長の政治姿勢について 2. 有害鳥獣対策について
4	山内実貴子	1. 子育て施策について 2. 町ぐるみの取り組みについて

	質問者	件名
5	今西久美子	1. 維孝館中学校の問題について 2. 通学路の安全対策について
6	原田周一	1. 環境問題 2. 防災対策
7	稲石義一	1. 施政方針について 2. 消防団の充実強化について 3. 第2期環境保全計画について

## 傍聴のご案内

宇治田原町議会の本会議を傍聴しませんか。傍聴のためには本会議当日に町役場2階総務課で受付をしていただきます。議会の日程などはホームページ (<http://www.town.ujitawara.kyoto.jp/>) をご覧いただくか、議会事務局 (☎ 88 - 6641) までお問い合わせください。

# 山手線整備計画の作成を

## 【答】府との勉強会で検討し、作成する



安本 修  
議員

【質問】

山手線は、二十数年前に「都市計画道路」として決定され、この十年余りについては、前町長時代から京都府へ建設のための支援を要請し続けてきている。

去る2月に「山手線建設促進住民会議」が立ち上げられ、全町あげて要望署名をまとめられたところである。近々京都府に要望されると聞いている。

町として、「山手線整備

の年次計画」を一刻も早くつくり上げることが、最重要課題であるが、今議会で提案できてないのは、あまりにもお粗末ではないか。

また、山手線がどこを通るのかについて、生活道路と平面交差させるような二十数年前の計画になっている。住宅ぎりぎりを通って、地域を分断してしまうことになる部分(写真)があり、このルートでいいのかどうか、「勉強会」をやるのなら、白紙に戻して、いろいろ検討すべきではないのか。

【答 弁 (建設課長)】

山手線の整備については、京都府・ネクスコ西日本とも協議し、検討してきた。ネクスコ西日本としては、地質を調査し、概略設計を作成した。その上で京都府も交えた意見交換をしてきたところ

である。その結果、早期着工にはいくつかの課題が明らかになってきた。特に、整備するには多額の費用を要することから、町単独での事業実施は困難である。国道307号の渋滞をなくすため、山手線はどうしても必要であり、さらにまちづくりと道路の位置付

けも、京都府とともに道路整備に関する勉強会を実施し、検討して作成していくことになる。

【質問】

ここに来て、また全体の計画ができていない。これから「勉強会」をやっていくというのは、山手線がいつ完成できるのか、見通しが立たない。

新名神建設が発表されて1年以上になるといふに、このままでは、新名神の完成にすら間に合わないのではないか。

【答 弁 (町長)】

新名神開通までというのはもちろん、一日も早い完成をめざし、関係機関と連携して取り組む。



地域を分断してしまう山手線のルート (立川地区)



渋滞が慢性化する国道 307 号

# 山手線の整備促進の手法は

## 【答】都市計画道路のあり方も含め検討

### 【質問】

都市計画道路宇治田原山手線の整備を促進するため、2月10日に「住民会議」が設置されオール宇治田原で取り組む体制が確立された。平成3年に都市計画が決定され、宇治木屋南バイパス、緑苑坂住宅開発と合わせた整備が一部で見られたものの未整備区間が3.7kmという状況にあり、宇治田原中央線、他京都府管理道路の整備が目に見えた形で進捗しているとは考えられない現状である。宇治田原中央線である国道307号の拡幅整備が予定されている

が、多くの課題があると

考えるが。

### 【答弁（建設課長）

思う。京都府が積極的に事業展開を図れるよう、宇治田原山手線を国道307号バイパスと位置づけ、都市計画決定道路網の見直しをするべきと

現状データと推計データを収集・分析し、京都府とも協議を行い、都市計画道路のあり方も含めて検討していく。

## 台風18号の被害対策の進捗は

### 【答】地元と連携し鋭意実施していく

### 【質問】

台風18号の影響による、南の符作川中流付近の護岸の崩落や、溝尻橋付近の側壁破損等、復旧・着工していないところが見受けられるが、雨シーズンまでに復旧工事は完成できるのか。

### 【答 弁（総務課長）

京都府管理河川の被災箇所については、準備ができた第着工していただき、未着手の箇所も鋭意実施していただくようお願いしていく。



谷口重和 議員



符作川の護岸崩落箇所

## 空家の対策は

### 【答】府や国の動きを注視し取り組む



空家

### 【質問】

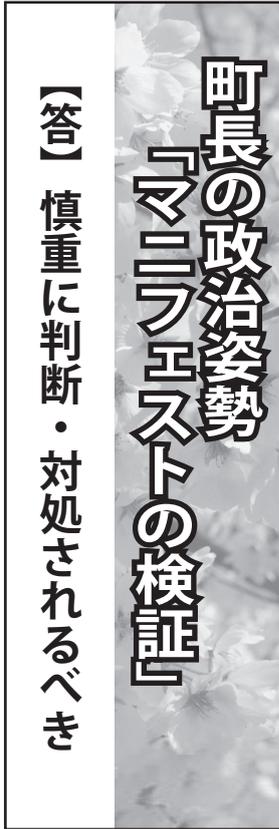
空き家対策問題は防災、防犯上の観点からも対策を急がなくてはならず、空き家の活用をも考え改修、補修など行き届いた支援対策を講じては。

### 【答 弁（企画課長）

本町としては、京都府の空き家解消協働プラットフォームに引き続き参加する中で、府下の状況を把握し、国の動きにも注視し、空き家対策に取り組んでいく。

# 町長の政治姿勢 「マニフレエストの検証」

## 【答】 慎重に判断・対処されるべき



垣内 秋弘  
議員

### 【質問】

西谷町長が就任して一年余りが経過したが、公約の検証と考え方について確認したい。未来に希望と責任、森林・林業の振興、企業誘致と雇用創出、道路交通網の整備促進、子ども達の健全育成、

誰もが幸せを実感できるまち、くらし安心安全、交通事故と犯罪のないまち、行政に信頼と真心等について町長の見解は。

### 【答 弁（町長）】

大福集団茶園の再造成事業の取り組み、町内産材の利用促進、町内雇用促進助成金の交付、新名神・山手線の事業進展に向け取り組み。小・中学校の連携強化、高校通学費補助の充実、災害対策本部のサブ拠点整備、町主催の中・大規模な防



### 一般質問

災訓練の実施、防犯カメラの設置、職員教育の実施等々を図りながら、目的志向型組織機構へ転換し、体制強化を図ってきたい。

### 【質問】

この1年間の副町長の

### 【答 弁（町長）】

不在は、町政の空白期間でもあったが、町長の所見は。

## 有害鳥獣対策の強化を 積極的に進める

### 【質問】

増え続ける鳥獣に対し、様々な対策を実施されてきたが、一層被害防止策を強化するとともに、一方で個体数を減少させることが当面の課題である。被害防止策では

### 【答 弁（産業振興課長）】

国・府による10a以上の面積で、3軒以上で構成されていることが最低条件になっていたが、小規模面積、軒数が緩和した条件を検討すべきと思うが、その後の検討結果は。

【答 弁（産業振興課長）】  
国・府による補助要件の緩和は厳しいが、町単費で補助対象の基準を検討する中で「農振農用地」に指定された農地について、面積、受益戸数に関わらず補助対象にできるように、平成26年4月1日施行で補助金交付規則の改正を予定している。



### 【質問】

農振農用地以外にも優れた農地もあるので対象にしたい。また、町単費の補助は継続したい。

### 【答 弁（産業振興課長）】

農振農用地以外の農地も荒廃化しないよう守っていく必要がある、制度

### 【質問】

捕獲は年々増加しているがさらなる捕獲の強化を。一方で奨励金を出されているが、申請するのが面倒という声も聞く。制度を活用しやすくするためにも簡単な方法を検討しては。

### 【答 弁（産業振興課長）】

猟友会と連携し、有害鳥獣対策を積極的に進める。

# 子育てコーディネーターについて の考えは

## 【答】子育て会議で議論していく



山内実貴子  
議員

### 【質問】

平成27年度から施行される子ども・子育て支援新制度にむけて、宇治田原町でも子ども・子育て会議が設置され、様々なニーズについて議論が進められていくが、子育て支援について、町長の考えは。

### 【答 弁 (町長)】

宇治田原町には、昔から地域の中で人と人がつながる強さがあり、お互いを「絆」で支え合う人の温かさにあふれた町。この地域の特性とマンパワーなど、地域の活力もいただき、子育て施策の推進に努めていく。

### 【質問】

政府が本年度配置する、「子育てコーディネーター」は、保育園を紹介したり、子育て相談などを行う。この取り組みについての考えは。

### 【答 弁 (福祉課長)】

「コーディネーター」

などの事業は、本町でも重要と認識する。その中で、地域子育て支援センターの事業として取り組み、また機能拡充が現実的と考える。今後も、国の動向に注視する中で、子ども・子育て会議においても議論していく。

子ども・子育て会議においても議論していく。

## 読み聞かせボランティアの養成は

### 【答】養成に取り組んでいく

### 【質問】

小学校の子どもたちに、よりたくさんの方に親しむ機会をと、読み聞かせ隊のメンバーや、小学校の先生方によって、

読み聞かせをして頂いている。図書館事業にも力を入れて頂く中、町全体での取り組みについて推進する考えはあるのか。

読み聞かせをして頂いている。図書館事業にも力を入れて頂く中、町全体での取り組みについて推進する考えはあるのか。

### 【答 弁 (教育次長)】

読み聞かせ隊にお願いしている活動は、効果的であり、子どもたちの読書意欲の向上に非常に重要と考える。ご協力頂いている方々のレベルアップと新たなメンバーの発掘を狙いに読み聞かせボランティア養成に取り組んでいきたい。

### 【質問】

今後、子どもたちが小学校を卒業してもさらに、読書に対する意識を持ち続けられるような環境づくりが重要。子どもたちが読書離れをしないような取り組みが必要だと考えるが、どうか。

### 【答 弁 (教育次長)】

図書に親しんでくれるようにとの思いの中、町立図書館の運営スタイル

### 【意見】

子どもを中心に読書への意欲を高める効果が期待される取り組みのひとつに、借りた本の履歴を記入していく「読書通帳」がある。全住民が本に親しみ関わっていただけるような取り組みを今後も期待したい。

町立図書館の運営スタイル



町立保育所



町立図書館

# 学校への必要な手立てを

## 【答】現場と協議し、対応していきたい



今西久美子  
議員

# 通学路の安全対策を

## 【答】適切な対応を考える



田原小東南角の交差点

考えていない。現状のカーブミラーの移設、増設等により対応したい。

【質問】

府道宇治田原大石東線の岩山バイパスは、大型車両も頻繁に通行し大変危険だが、歩道がない。

町長は子どもたちの安心・安全には熱心に取り組まれてきた。府に対し、通学路の範囲だけでも安全対策を求めているだけだ。

【質問】

現状では歩道の設置、道路の拡幅は困難である。府から回答があった。本町としても、今後とも府と連携しながら、適切な対応を考えていきたい。

【質問】

事態の検証と今後に向けた検討など整理すべき課題はある。

【質問】

維中学生が教師や卒業生に暴力を振ったとして、逮捕・送検された事件は町民に大変なショックを与えた。開校以来、初の逮捕者を出したことをどう思うか。

【質問】

まことに遺憾であり、できれば避けられた。

【質問】

教育長は「1件目の際の指導不足が原因」と新聞社の取材に答えているが、どのような点で指導不足であったのか。

【質問】

生徒の問題行動をやめさせる対応に追われ、柔軟な対応ができかねていた。生徒が抱える多岐にわたる課題に応じ、迅速かつ丁寧な対応を図ることが必要である。

【質問】

この間、指摘をしてきた学校現場の多忙さ、超過勤務の状況など、先生がゆとりを持って子どもたちに向き合える時間的余裕がないことも原因ではないか。必要な手立てをとるべきでは。

【質問】

必ずしも時間的なことが要因であったとは認識していない。今回の事象を糧として、学校現場とも十分協議しながら対応していきたい。

【意見】

問題行動をやめさせる対応に追われていた、柔軟な対応ができなかった、今後、子どもたちが抱える課題に、迅速、丁寧に対応する必要があることであるが、現状では制でできるのか。現場は本当に忙しく、大変な状況。十二分に現場の声を聞いて対応を。

【質問】

田原小学校の東南角の交差点は、保育所の送迎や通勤車両など交通量が多く、たびたび事故も起きている。カーブミラーはあるが、歩行者は死角となり映らない。フェンスにするなど、改良を。

【質問】

田原小の塀は修繕したところであり、撤去等は

【質問】

田原小の塀は修繕したところであり、撤去等は



# 悪臭の問題解決を

## 【答】 継続して監視し、対策の強化に努める



原田周一  
議員

### 【質問】

湯屋谷方面から緑苑坂にかけて、風の強い日に

は相当な異臭が発生。工業団地の有機溶剤による臭いは解決されたが、天

神山公園・自治会館付近

で時間帯にもよるが、相当強い悪臭が感じられる。臭気で「頭痛」「気分が悪い」「体に変調」との声も耳にしている。

定に至っていない状況である。今年度、物質の種類を特定し、範囲を絞り込むために、再度臭気調査を実施し、サンプリングを行い、現在、分析調査中。

今後、定期的なパトロール実施と、次年度も臭気調査を行う予定であり、継続して監視・対策強化に努める。

【答 弁（環境課長）】

【答 弁（総務課長）】

年に数回異臭の苦情があり、定期的にパトロールを実施しているが、特に

台風18号発生時に、京都府に初めて大雨特別警報が発表され、本町も避難勧告を発令し81世帯・213名の方々が一時避難所である公民館等へ避難した。地域防災計画は、平成24年度に見直しを実施し改定したが、その後、特別警報の基準が制定されたことで、本町の豪雨対策等も含み検証している。国・京都府

### 防災計画の検証・見直しは

#### 【答】 豪雨対策など検証している

### 【質問】

昨年9月の台風18号の際、銘城台・緑苑坂を除く地域で、避難勧告が発

令され、住民の方々は未

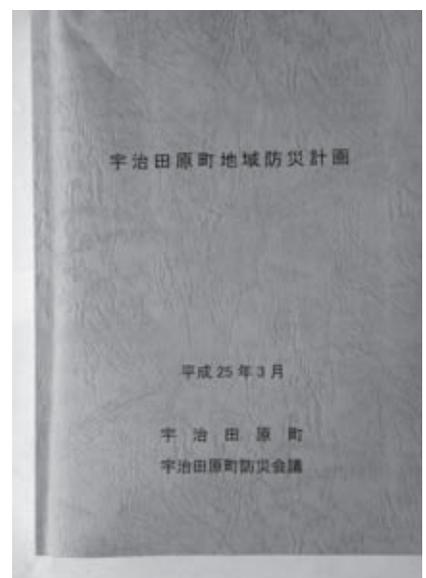
明に地区公民館などへ避難した。台風18号発生以後、約6カ月経過したが、

その後、防災計画の検証・見直しは、

その後の、防災計画の検証・見直しは、

【要 望】

本町には有線放送などが届く手段が設置されていない。同報系防災無線設置による呼びかけなども必要と考える。



改定予定の地域防災計画



緑苑坂住宅地

# 宇治田原版「三位一体改革」への 取り組みは

## 【答】新たに「理事職」を設置する

【質問】

予算規模・組織機構・定数の宇治田原版『三位一体改革』について、新年度における改革への取り組みはどうか。

【答 弁（町長）】

一般会計の予算規模は、41億4千800万円（対前年度比較2億7千900万円増）とし、9年ぶりに40億円を超える積極型の予算編成を行った。

組織機構では、分野ごとに統括する「理事職」を新設するとともに、役場新庁舎建設や宇治田原山手線整備促進を図るための組織（課内室）を設

置する。

職員定数は3名増の128名を予定している。

## 消防団の装備基準改正へ

## 【答】年次整備計画を策定し対応する

【質問】

消防団の装備基準が26

年ぶりに改正されたが、その内容はどうなのか。

また、整備への対応は。

【答 弁（総務課長）】

新基準では、全ての消防団員にトランシーバー、安全靴、ライフジャケット、防塵マス



新基準の装備品



稲石 義一  
議員

ク等の配備、また、分団ごとにAED、油圧切断機、エンジンカッター、チェーンソー等の装備を充実・強化することとされた。

国から示された装備を整備するには、費用も大変高額となるため、年次整備計画を策定し、対応したい。

## 第2期環境保全計画の目的は

## 【答】環境にやさしい行動指針の策定

環境を後世に引き継いでいくため、環境にやさしい社会の実現に向けた行動指針を策定する。

【質問】

新名神高速道路等の大型事業が環境面に及ぼす影響について、計画にどのように定めるのか。

【答 弁（町長）】

地元説明会において、騒音・大気質汚染・景観対策などに対する懸念の声も多く頂いており、最終（案）を調整する中で、自然環境への配慮及び生活環境への影響を低減させるべく必要事項を計画に盛り込みたい。

【質問】

第2期環境保全計画の策定目的は何なのか。

【答 弁（町長）】

本町の豊かな森林と茶畑をはじめとする美しい田園風景に囲まれた地域



新名神高速道路 草津田上～信楽間（宇治田原第二高架橋と同形式）

# 読みやすく・判り易い紙面づくり 先進地の事例を学ぶ

## 鳥取県大山町・北栄町

### 広報編集委員会

広報編集委員会は、2月4日～5日にかけて、町村議会広報全国コンクールで過去、表彰された大山町・北栄町に広報編集に関する先進地の取組みについて視察研修を行いました。

#### 大山町

議会だよりの編集については、より多くの住民により深く議会活動を理解してもらえよう編集

そのためには  
① 読んだことがない住民に興味をもってもらおう  
② 毎回読んでいる住民に愛読してもらおう

① 読んだことがない住民に興味をもってもらおう  
② 毎回読んでいる住民に愛読してもらおう

特集記事では、住民を参加させる記事として、裏表紙の他、町内で活躍・活動する団体など意見交換を行い掲載している。

議会だよりの質の向上に留意し、住民の目線で紙面の作成に取り組んでいる。

受賞した大山町議会だより



#### 北栄町

編集方針は

- ① 町民目線で、正しく・見やすく・読みやすく
- ② 中学生にも読んでもらえるような、親しみやすいものに
- ③ 情報開示だけでなく、分かりやすい、理解しやすい情報の提供
- ④ 重要議案は採決の議員の態度と討論を公表する
- ⑤ 町政の様子を町民に知らせ、意見を議会に反映させる

以上の5点を中心に編集を進める。

両町ともに共通しているのは、議員が積極的に住民へのインタビュや意見交換など行い、多くの住民とのかかわりの記事を掲載しているのが特徴。

また、ケーブルテレビ・インターネットによる議会放映(ネットは生中継)を両町とも実施しており、議会だよりでは各議員の一般質問は要旨のみ掲載となっている。

今回の研修を参考に、今後、インターネット中継などの情報通信網の検討、より住民の皆さんに親しんでいただける紙面づくりに取り組んでいきます。



北栄町での研修の様子



# 茶ッピー×ふくしまっこ未来基金プロジェクトの 学生3人にインタビュー

宇治田原町の学生たちが、まちづくりの新たなかたちとして、原発事故の影響下にある福島県の子どもたちを、自然豊かな本町に招待するための基金を設立しました。



**緒方 隼人さん**  
(関西大学2年) 代表

まず、3人の出会いからお話してください。

(緒方) 維孝館中学校出身の3人ですが、高校・大学は別々で、昨年夏に取り組まれたふくしまっこin宇治田原のキャンプで再会しました。

キャンプに参加しようと思っただけじゃありません。

(緒方) おばから話を聞き、ボランティアにも関心があったので参加しました。

(小西) 東日本大震災に対する思いがずっとあつ

たけど、行動に移すことができずにいたとき、バイト先の先輩に誘われて参加しました。

(小森) 震災の被災地に対して協力したいという気持ちがあつて、被災地まで行くのは大変だけれど、地元にながら支援ができるという企画に興味をもって参加しました。

茶ッピー×ふくしまっこ基金プロジェクトについて説明をお願いします。

(緒方) 作成した茶ッピーシールを商店さんに買ってもらう、商品

に貼ってもらうと、それをお客さんが買ってくださること

で10円分の基金が積み立てられるしくみです。現在16

店舗にご協力い

ただいています。

取り組みをやってみてどうですか。

(緒方) フェイスブックの記事を何百人もの人が見てくれたり、地元の人たちからコメントをいただいたり、街であつても「がんばってるね」と声をかけていただくなど、形になって表れていると感じます。いろいろなところに参加して、いろんな人と出会い、輪が広がっていることがうれしいです。



**小西 恵理さん**  
(同志社女子大学3年) 副代表

(小西) やる前は受け入れてもらえるのかわ

ら不安だったけど、受け入れてくださる商店さん、シール付きの商品を買ってくださるお客さんなど、宇治田原の人はあたたかくてやさしいと感じます。

(小森) このプロジェクトは住民のみなさんの支えがないと成り立たないものですが、支援をすぐ感じていきます。

ふるさと宇治田原をどう思いますか。

(小森) 自然がいっぱい。(小西) 不便なところも



**小森 雪菜さん**  
(同志社大学3年) 副代表

あるけど、それにまさるものがあります。(緒方) 福島の子どもたちは原発事故の影響で雨に打たれたり、川遊びをしたりできません。そんな心配のない宇治田原で思いっきり楽しんでほしい。

今後の展開は

(緒方) これから自分たちが社会人になった時に、このプロジェクトの後継者について考えます。中学校での出前講座に行つて基金の説明をしたり、高校生とともに活動して存続していきたい。この記事を読まれたお父さんやお母さん、お子さんにぜひ話してください。

インタビュー



今号の表紙

編集後記

平成26年度の予算を決する3月議会を終え、いよいよ新年度がスタートしました。

災害復旧や防災、新庁舎建設、子育て支援策、町づくり、そして消費税増税への負担軽減策など、行政の取り組みにしっかりと目を向けていきます。

また、山手線の整備促進に向け、「住民会議」が設立されました。議会としても、住民のみならずとともに推進活動をしてまいります。

皆様のご意見、ご感想をお聞かせください。

広報編集委員 山内